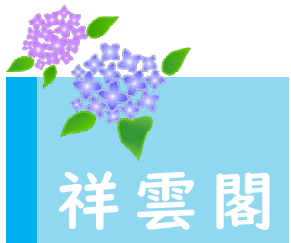


祥雲閣

たより vol.48



からのお知らせ

6月に入り、祥雲閣の庭園も梅雨の時期を迎えます。雨にぬれた紫陽花が庭園をひととき美しく彩り、心がなごみます。



祥雲閣では、日本の伝統文化に気軽に触れていただく機会を作るため、これまで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止しておりました体験講座や寄席を開催致します。(詳しくは裏面をご覧ください。)皆様のご参加をお待ちしています。

季節の茶道具などの様々な道具や飾りをご覧くださいと共に関節の庭園を眺めながら、ぜひお茶とお菓子を味わっていただければと思います。



カレンダー ※ は休館日(変更する場合があります。)

6月							7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	③							①			1	2	3	4	⑤
4	5	6	7	8	9	⑩	2	3	4	5	6	7	⑧	6	7	8	9	10	11	⑫
11	12	13	14	15	16	⑰	9	10	11	12	13	14	⑮	13	14	15	16	17	18	⑰
18	19	20	21	22	23	⑳	16	17	18	19	20	21	㉒	20	21	22	23	24	25	㉔
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	㉙	27	28	29	30	31		
							30	31												

◆◆祥雲閣のご案内◆◆

和の空間で500円でお茶とお菓子を味わえます。
(10時~16時まで)

茶道をはじめ、箏、仕舞・謡、日本舞踊等の発表会やお稽古にご利用いただけます。

貸館をご希望の方は、下記にお問い合わせ下さい。

◆所在地 大崎市古川福沼一丁目2番2号

◆電話 0229-24-3385

◆交通 JR古川駅から徒歩約20分
東北自動車道古川ICより車で約10分

◆駐車場 有

◆休館日 月曜日
(月曜が祝日の場合は翌日)

◆入館料 無料



庭園のヤマボウシ



茶室のシラン(白)



大崎市祥雲閣

令和5年 5月25日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385

祥雲閣伝統文化体験講座

はじめての水引細工

水引は、贈り物を包む紙を結び止めるための紐のようなものでご祝儀袋についていたり、印刷されたものをご覧になることが多いと思います。

結び方に縁結び・魔除け・絆を深めるなどの意味があり、包みを止めるだけではなく「結び目によって贈り主のこころを表す」と言われます。

相手を想いながら水引を結び、贈り物をするという機会は少なくなってきましたが、由来やあわじ結びや梅結び等の結び方を学んで、作品作りを体験をしてみませんか。



日時 令和5年6月24日(土)
9:30~12:00

場所 大崎市祥雲閣 研修室

講師 加川美幸氏 (水引Ori-i)

内容 水引の由来や意味、
基本の結び方(あわじ結びや梅結び)を学び
作品を作ります。

人数 15人 小学校中学年(3年生)以上

受講料 1,000円(材料費)

持ち物 はさみ、眼鏡等(細かい作業があるため)

受付 6月1日(木)から受付開始
※申込時に

①ブローチ②ブックマーカー③ストラップの中から
1つを選んで下さい。

☎大崎市民会館 22-2649

祥雲閣(月曜休館) 24-3385

姉妹都市台東区から江戸芸人がやってくる!!

祥雲閣寄席

「祥雲閣寄席」を3年ぶりに開催します!!

出演は講談家の宝井琴調さん、落語家の林家のん平さん、
封間の櫻川七好さんです。

間近で江戸前の芸をたっぷり堪能できる
またとないこの機会を是非お見逃しなく。
皆様のご来場をお待ちしております。

日時 令和5年7月2日(日)

開場 | 2:30 開演 | 3:00

会場 大崎市祥雲閣 研修室

大崎市古川福沼一丁目2番2号

電話 0229-24-3385

入場料

1,500円 ※全席自由 80人限定

6月1日(木)からチケット発売

祥雲閣・市民ギャラリー緒絶の館・大崎市民会館

お問い合わせ 大崎市民会館 22-2649

